

9月9日は

救急の日ですー！

毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」と定め(今年9月4日から9月10日)救急業務の普及啓発運動が全国的に実施されます。これは、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として実施されます。

皆さんもこれを機会に救急業務に対する知識を深めてください。

松前消防署では、年間を通して応急手当講習会を実施しており、今年も約600人の方が受講されています。

一人でも多くの方が受講されることは、松前町の救命率の向上につながります。松前消防署ではいつでも応急手当講習会を受け付けています。まずは、お気軽にご連絡ください。

問い合わせ
松前消防署 救急係

☎984-3404



早い119番通報

おちついて、はっきりと119番に通報する

早い応急処置

救急車到着前の早い心肺蘇生と早い除細動

早い救急処置

救急救命士等の行う高度な救急処置

早い医療処置

医療機関における医療処置

防災訓練に★ 参加しよう！

広報8月号でもお知らせしましたように、下記の日程で防災訓練を実施します。

ご家族・ご友人お誘い合わせのうえ、ぜひ、ご参加ください。

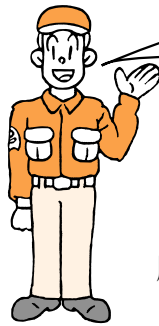
日時 9月4日(日)
午前9時～

場所 松前公園多目的広場
松前公園体育館

※ 当日の午前8時5分に訓練地震情報の町内一斉放送を行います。本当の地震情報とお間違えないようお願いいたします。

防災一口メモ

～室戸岬は南海地震の産物～



高知県にある室戸岬は、高知県を代表する景勝地ですが、約12万年前にはその頂上が海底だったことが分かっています。平均して150年に一度発生する「南海地震」のたびに一気に1.5m～2.0mほど隆起しては、次の地震に向けてゆっくり沈降し、もとの高さまであと20cmほどのところで再び南海地震が起こって隆起するという段階を繰り返しています。いわゆる「三步進んで二歩下がる」といった隆起と沈降を繰り返しています。現在の高さに至るまでには、約800回の地震があったのではないかと推定されています。

室戸岬は現在も年間約8mmずつ沈降しており、これは次回の「南海地震」へ向け海底のプレートが歪み、「南海トラフ」と呼ばれる海底プレートの沈み込み帯が活動していることを示しているのです。